
少年が搾精生物の餌食となる合同誌5
快楽の罠





「雄狩りの大淫獣」
ランダム・パーツ

「異世界搾精
～搾精生物に懐かれる僕。
２日で１週間分の量を搾られるってマジ！？～」
神ノ裂

「潜入捜査」
カメムシ

「男の娘異世界風俗」
大国はくまい

「電光戦士ライディーン ～ DTK3019 の淫夢～」
アクオチスキー先生

「ぬちゃねちょエージェント 2」
アトリエゆっくり

「任務失敗の先に」
sakusaku

「why did you come to space?」
涼助。

「チート少年とラストダンジョン」
とーる

「豊穣の代償」
十二屋月蝕

「ごるごんの盾」
ふにげあ

「とある搾精生物飼いの正体」
ろん

「レッドルーム 前編」
とろとろ



「雄狩りの大淫獣」

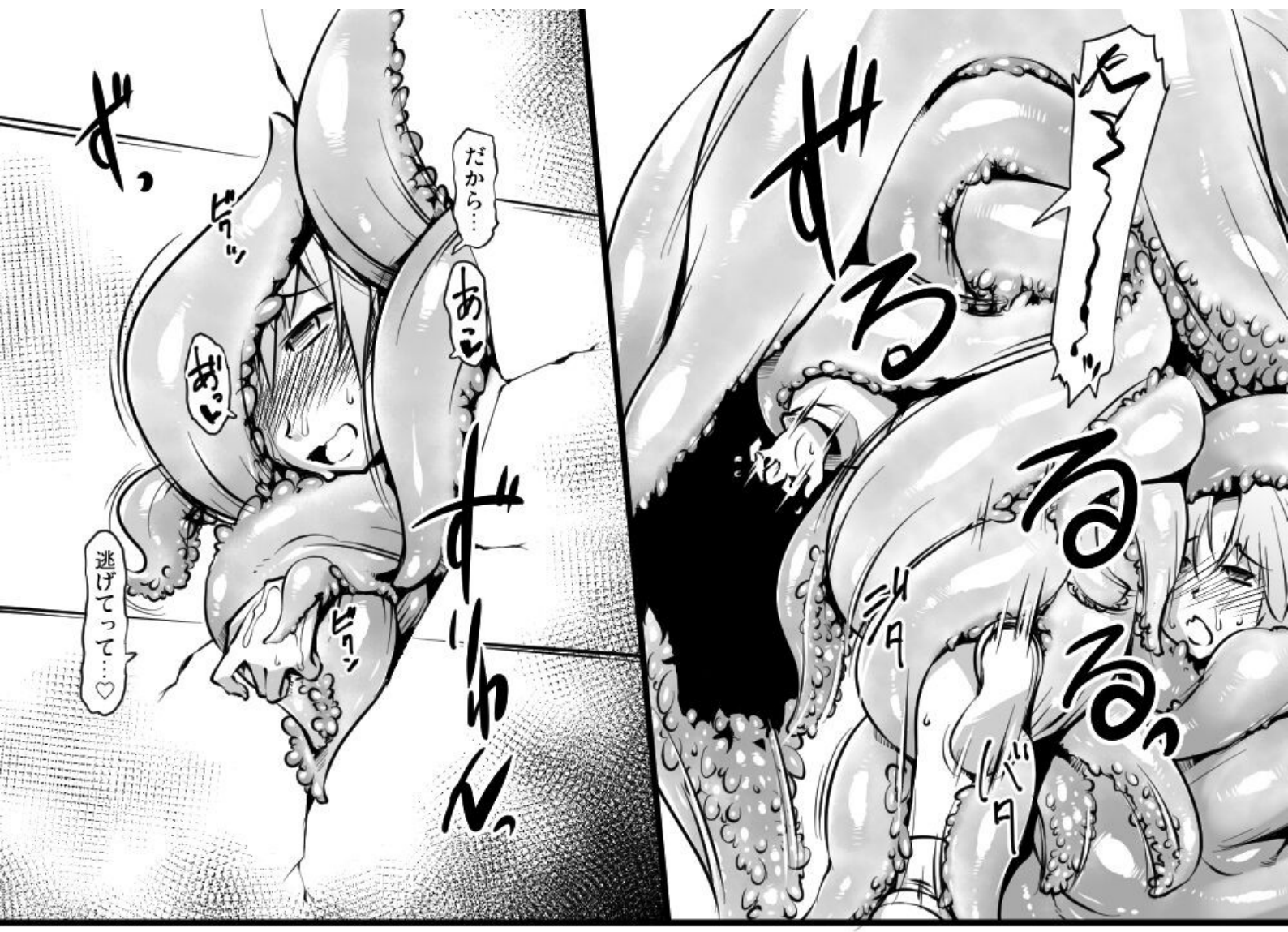
ランダム・パーツ


昔々、ある世界で最強最悪の魔王が討たれました。
魔界による千年の治世に終止符が打たれたのです。
我が子らよ、魔界の諸侯よ！
誰でも良いっ　我が残滓を飲み干せ！
那由多の世界を渡り、千の、万の、億の人の子らを喰らい、力を集め再び――世界に、我を――ッ
しかし魔王はその死の間際世界を呪いました。
しかし魔王の眷属も部下たちも皆討ち取られ、その呪いの言葉を聞くものはありませんでした。
ズル…
ただ一匹の
淫獣を除いては


魔王の最後の呪いを受け入れたのは
勇者たちの障害にすらならず
その視界に入ることすらなかった
低級魔生物
魔王のために
何をすればいいのかは
わかりません
そもそも理解しているのかも
怪しいのです
ただの淫獣なのですから
それは当然です
でも何ができるかは
わかるのです
魔王の呪いは強大な力。
同じとまではいかなくとも
その力をもってすれば
新たな魔王として君臨できるほどの
力――。
その淫獣は
蠢きはじめました。
魔王のために何をすればいいのか
わからないのなら、
自分ができることを精一杯やってみよう
そう考えたかは解りませんが――


何でもできそうな力で
自分のできることを特化させた
その淫獣は、
様々な時間・空間を這いずる
大淫獣と変貌しました。
世界というシステムが持つ
免疫機構すら大淫獣を
止めることはできなくなり――
雄狩の大淫獣
一つの世界が救われて
全ての世界が呪われたのです
ずずずるっ…
ギッ
ギッ
ずるる


な、なにこのうねうね…？
逃げて…ッ
？
はやく…
ビクッ
くちゅっ
あっ
ビクッ
おごっ
逃げ…てぇ…ッ
くちゅるっ
!?
ひっ?!
逃げ…
ビクッ
ぶるるるッ


だから…
あっ
おっ
逃げてって…♡
ずぶぶぶ


ほぼ本能のみで活動する淫獣が獲物の基準とするのは「若い雄」である。
傾向としては同時に2~3人が神隠しという形で行方不明となることが多い
一つの世界で何人の少年が淫獣の犠牲となるかは特に決まってはいない
今回の犠牲者は2人の少年だった
片方は少女のような見た目の男の娘と言われる少年だったが淫獣にとってその違いは問題ではない。
雌を獲物としないのは力を集めるには「吐き出す」雄のほうが都合がいいからにすぎなかったが、永きにわたり雄を狩り続けてきた淫獣はその方法の効率化と多彩さを進化させていた
お…
は…
ビン
なにコレッ
おちんちんッ
おちんちんがぁ
ビン
ビン
ビン


この段階で執拗にメスイキさせられ
一時的にその快楽に溺れる事になる
しかし、
雄である以上「出」さなければ真に快感は開放されず体内で煮詰め続けられる。
いかに未成熟な雄と言えどそこに例外は無い
煮詰められ続ける快感により未成熟な男性器が硬度を増していく
だが雄として未熟かつ本来の雄の射精を伴う絶頂快楽ではないためいわゆる半勃ち状態である
――が


その半勃ち状態ですでに尿道は閉鎖、代わりに精管が解放――
いつでも射精に至れるようになる
しかし未成熟なその肉体は精液を生み出すにはなお不十分
性的快楽を知らなかったその肉体はここまでの行為でも無自覚かつ際限なしに淫乱となっていくが、それだけでは射精を行わせる事はできない
射精をさせるには生物的にその体を「性熟」させる必要がある
そのために淫獣は一つの武器を持っていた。
体液として分泌、獲物の生殖器に作用して性熟を促す改造液だ
にゅるん
にゅる
にゅるう
ぶるん
びくっ
びゅっ
どぴゅっ
どぴゅ
どぴゅっ
どぴゅ
どぴゅっ
どぴゅ


放出された淫獣の体液は
腸の粘膜から吸収、生殖器周辺を
速やかに侵食
ごぷっ
ジュ…
ジュワ…
おッほおおっ!?
!?
おい
ほい
!?
侵食した淫獣の体液、
すなわち改造液が性器の細胞を
活性化・成長させることで
え…？
少年の男性器を
ただの排泄器官から
繁殖のための生殖器官へと
変貌させる
あ…
おちんちん…
あ
は
にゅる
ビクン
ビクッ
ビクッ
ビクン
ぼくのおちんちんが
おかしくなっちゃたぁ…


さらにそれだけにとどまらず
腸内を満たした淫獣の体液は急速に全身へ吸収されていく
吸収されたソレは肉体を循環し快楽神経を鋭敏に増感しながら一カ所へ濃縮、蓄積される
精巣だ
濃度を増すごとに雄機能は成熟を重ねていきやがて臨界を迎える


それまでのメスイキすら
消し飛ばす
トコロテン強制精通
男としての
本来の快感
射精
しかも強制成熟によって
犬のように大量の精液を
作り出す事を可能とし
連続射精は
一度味わったが最後、
もうそれなしでは
生きていけなくなる
けして逃れられない
個体差などに関係なく
なおこの「性熟」作業は
性熟の結果として
射精が行われるまで続くため


「性熟」完了後は
獲物の個体に合わせて
搾精を開始する
この少年には即吸収性の
栄養体液を腸内に注ぎ込む
この栄養体液は射精した精液と
消費された体力を補うため
少年が射精するそのはしから
吸収されていく
通常の食事による栄養摂取と違い、
栄養体液は全て吸収され、
最終的には精液として
無駄なく排出される。
搾精・消費・補給の循環が
完成することにより、
搾精され続ける限り
永遠に終わらない
射精地獄が続くことになる
なお淫獣が精液を集めるのは
それが自分にとって一番採取と
保存の効率が良いからだが、
それ以外のエネルギーを
扱えないわけではない
そのため保存や使用に適さない物質や
エネルギーを栄養分に変換、
栄養体液としている。
それを摂取させることで
獲物の延命や精液の原料としている
いわば人体を一種の変換器として
機能させているのだ。


こちらの少年の性器には
軟体水生生物状の
触手が食らいつく
ひっ
にゅぽっ
なにこれぇ…
ぬるぬる
ぬるぬる
ぬるぬる


あっ
はっ
あーっ
ぶるっ
ビチ
ビチビチッ
じゅぷっ
来る…ッ
性器に食いついた触手は
甘噛みするようにまとわりつき
ずりゅんっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
ずりゅ
ねっとりとしゃぶるように
甘いストロークを繰り返す
またさっきの
来ちゃう…っ
あっ


その絶妙な愛撫は
少年の快感を完全に制御し、
…っ!?
な、なんで…っ
やだっ
ゾクゾクゾクッ
じゅぽっ
ガクガク
じゅぽっ
じゅぽっ
なんで来ないの…っ
さっきの…っ
決して絶頂に
達することはない
気持ちいいの
来てよぉッ
ひぃぃ
ひぃぃ
やだぁぁぁぁ
じゅぽっ
じゅぽっ


通常放出されなかった精子は
体内に吸収されるが
「性熟」によって大量射精が
可能となった雄は精子が
吸収されることはなく
かわりに精子の生産が
停止される
しかし精子生産のための
エネルギーは濃縮され続け
次の放精タイミングで
一気に生産、開放――
結果一度の射精で本来達していた
回数分の密度の生命力を持った
精液となって放出される
その際の精液全体の量は
数倍から多くとも数十倍にとどまるため
それを越えてより多く絶頂を寸止めするほど
高濃度の生命力をため込んだ精液となる。
つまり――
どうしてぇ…ッ
おちんちん…
おかしくなっちゃう…
あっ
ぶるるっ
ビクッ
ビクビク
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
おっ
おっ
ガクガクガクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビ


一度射精させるまでに
どれだけ絶頂寸前を維持するかで
精液の品質が決まる事になる
すなわち射精を許されぬ
寸止め地獄である
さらに淫獣の改造体液で無理矢理
雄として成熟したその身体は
全身性感帯


これ…、これぇ…っ
ずっ
ずずっ
ギュッ
ギュッ
ぴくん
ぴくっ
うにゅる
おちんちんだ…っ
おっ
おっ
おっ
おっ
はっ
あっ
ビクッ
ビクン
ジュボッ
僕の全部がおちんちんになってるよぉ…っ♡
ジュプッ
ジュププッ
ギュポ
ビクッビクッ
ギュポ
ボチュッ
ボチュッ
ボチュッ


僕がおちんちんでッ
こんなに気持ちいいのに…ッ
来ない…ッ
ビューッて、来ない…ッ
来な――
ぐちゅっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
お
お!?
!!
ぼっ
ビ
ビ
びゅるっ
びゅるっ
びゅくっ
ブクーッ


寸止めされていた分の
絶頂が一回に凝縮されて開放――
されるだけにとどまらず
性感帯と化した全身を
男性器のようにしごかれ
連続絶頂――!!
これをの体液による
強制栄養摂取とともに
繰り返されることになる
餓死すらできないため淫獣に捕獲された雄に
こらのサイクルから逃れるすべはない
この二人も魔王復活のための
贄として「使用不可能」となるまで
絞られつくす事になるのだ。

なお、いかに大淫獣とはいえ
無から有を生み出すことはできない。
（そんな事が可能であれば魔王復活のために
回りくどい雄狩りをする必要もない）

そのため雄を生かしておくためや
精液を生産させるための栄養の原料、
さらには淫獣自身の生命活動のために
必要なエネルギーを別に集める必要があり――

そのエネルギーは主に
長命種と呼ばれる種族を利用する。
その精液は人間と違い種族ごとに属性――
つまるところ「不純物」が多すぎるため
そのままでは利用しにくいが、淫獣自身の
「食料」として、また雄を生かすための栄養体液を
作り出す分には支障がないからだ

しかも長命種は人間と違い最低限の
栄養を与えるだけで数十年数百年、
場合によってはそれ以上「使える」のだ

エネルギー源としては見れば
非常に優れていると言える


エネルギー生産に
利用されているのは
一般にエルフと呼ばれる
種族が多い
人間ほどではないが後述の2種族より
数が多く個体の能力も人間と
さほど変わらないことが多いため捕えやすく、
エルフ種族が存在する世界で
雄狩りをする場合人間より
優先される傾向がある


エルフは人間と比べ
寿命が非常に長く
「使い減り」しない
おちんぽ擦らないでぇ
スリスリスリスリ
ぎゅろろろっ
また魔王復活のための滋養ではなく
淫獣自身の生命活動と獲物たちの
生命維持のために使われる精液は、
必要とされるのは
質ではなく量であるため、
単純に快楽を与えとにかく
射精させることで雑に
精液を搾り取る


やめてっ
もう無理ィッ
ぶらん
やだ
ぶらん
ぐにゅるうん
ばくんッ
ぱくんッ
ビクッ
んおッ♥
ぐにゅ
ぉ♥
ぉ♥
ぶるっ
おまおお
おぉん♥
ぉ♥
ぉほっ
ぶるりゅりゅりゅうっ


エルフ以外に魔族や天使の
少年らも稀に淫獣の獲物となる
くそ…くそぉ…
低級魔族ふぜいに…ッ
やめ…ろぉっ
もともとまともな思考能力を持たず
本能のみで行動する淫獣にとって
獲物の種族は関係なく――
何より、たとえ高度な
思考能力を
持っていたとしても
淫獣にしてみれば
別の世界の者など
自分や魔王とは無関係であり
例え魔族であっても
獲物でしかない
ふぁっ
あっ、あぁぁッ
また…くそぉ…ッ♡
またイクっ
イッて…っ♡


魔族の中でも元々快楽に対する忌避感が少ない種族はこの境遇をあきらめたり進んで受け入れてしまう者もいる
はーい
はーい
ゾクゾクゾクッ
また、無理矢理勃起…っさせられてぇ…♡
あは…っそれで搾り取るんだねぇ…♡
いいよ…ッ早く…っ
びくっ
びくっ
びゅっ
このインキュバスの少年などは姿かたちは違えど淫獣と同類であるがゆえにこの状況を楽しみ、進んで快楽を貪っている
ぶるっ
ぐりゅうううっ
にゅるっ
ビクビクッ
おっ♡
イっ♡
おっ♡
ぐりゅっ
ぐりゅっ
ぐりゅっ
おっ
イクッ
もしかすれば未来永劫解かれる事のない隷属となるかも知れないと解ってもそれすら彼にとっては被虐的な快楽となる


ほぉ♥
は♥
女の人犯すのもいいけどぉ…ッ
きゅん♥
はぁ♥
無理矢理おちんちん絞られるの…っ
最ッ高♥
ぴくっ
ぴゅっ
はー♥
ぴくっ
ぴゅっ
ぁ♥
ぉ♥
あぁ♥
ボクのザーメンだだ漏れぇ♥
ザーメンガク
ぴゅー
じゅぼっ
ぴゅっ
じゅぼっ
ぴゅっ
じゅぼっ
ぁぁ♥
はぁっ♥
ガク
ぁぁ♥
君も…さ、受け入れちゃえばいいのに
どうせ逃げられないよ？だったら楽しんだ方がいいと思うんだぁ♡
だまって…っ
ふー
ふー
ふー
ねぇ、天使さん♡
だまってえっ


ボクは…ボクは…ぁっ
こんな…低級魔に…
ぶるっ
は…っ
負けな…
は…っ
まけ……ッ
ひっ
ビクッ
イッ
イグッ
だめっ
やっぱり♥
だめぇ♥
ひっ
おっ
おっあぁっ
おーっ♥
ぐぽっ
ずちゅんっ
ぐぽっ
触手まんこ
犯させないぞ♥
これダメぇぇ♥



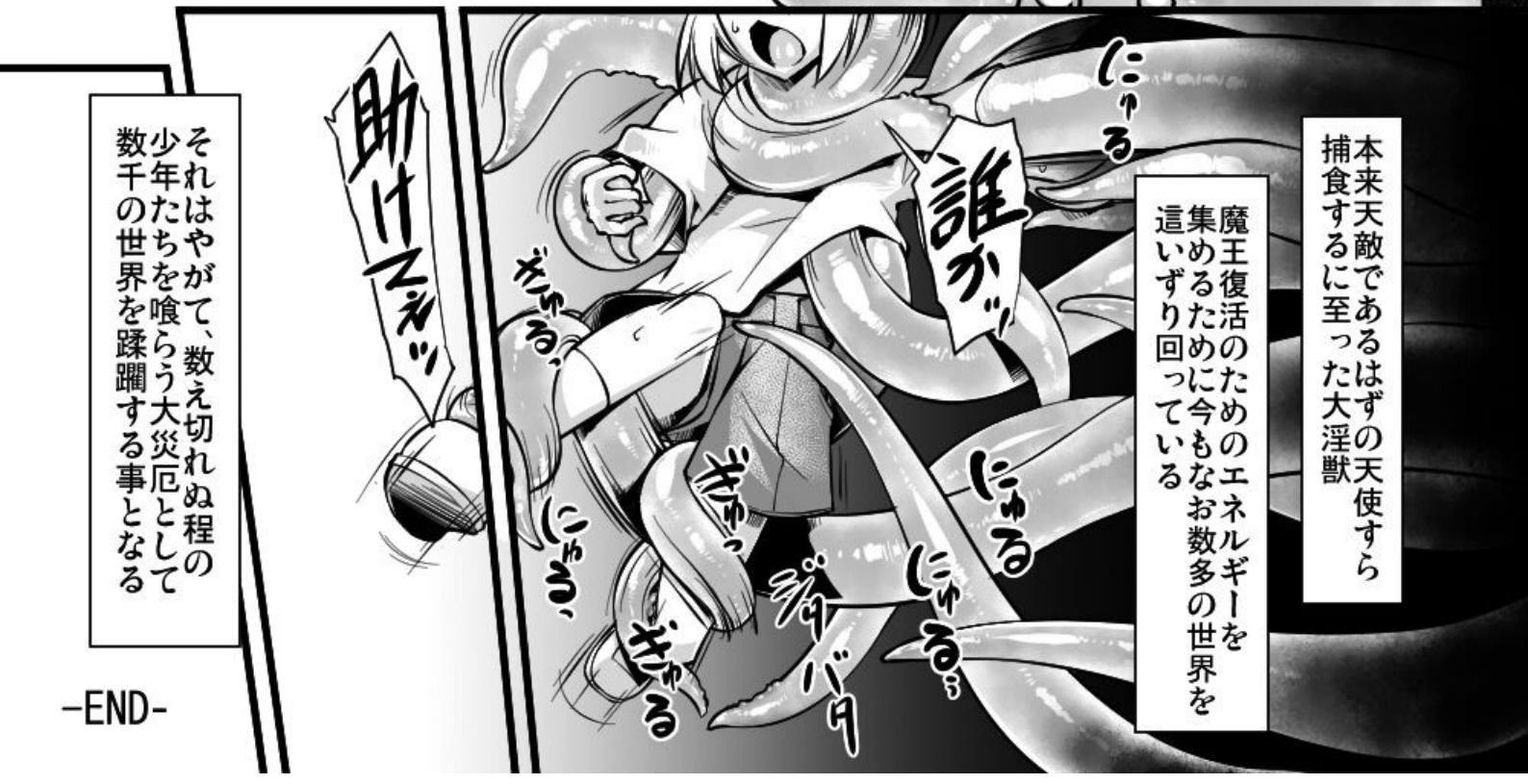
天使の精液は淫獣にとっては特に上質な食料である――が、

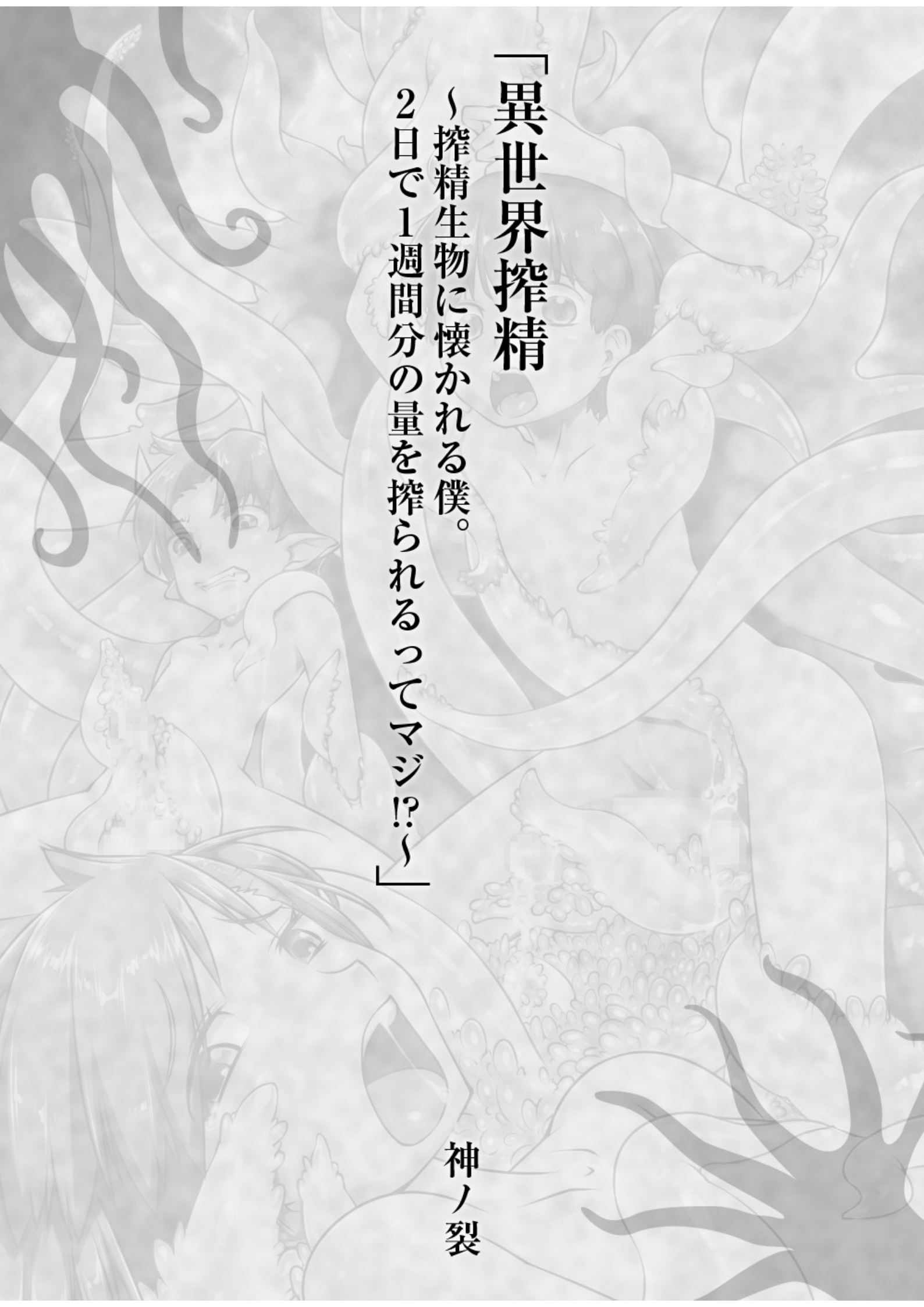
天使は自制心や快楽のへの抵抗力が高く、搾精の効率では非常に劣る事が多い

そのような個体は肉体と同時に精神を堕とすため肉芽で取り込んでしまう


おちんちんがあ…っ
ひっ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ


こうして肉芽に取り込まれた天使は淫獣の食糧生産器官へと成り果てる
寿命という物がないため文字通り永遠に――
助けてッ


本来天敵であるはずの天使すら捕食するに至った大淫獣
魔王復活のためのエネルギーを集めるために今もなお数多の世界を這いずり回っている
誰かッ
助けてぇッ
それはやがて、数え切れぬ程の少年たちを喰らう大災厄として数千の世界を蹂躙する事となる
-END-



「異世界搾精
～搾精生物に懐かれる僕。2日で1週間分の量を搾られるってマジ!?～」

神ノ裂


せんせー
さよーならー
キーン
コーン
じゃあねー
ん～…
なんか目が
しぱしぱするな…
ジジ…
ジジジ…
相馬健介
なにこれ…？
なんかの牧場…？の
入り口みたいな…
こんなの
あったっけ？
なんか中から
声がするような…
じゅる
じゅるる


じゅるっ
ぢゅぢっ
ぢゅるるっ
ぢゅぢゅっ
ぢゅぢゅっ
ぢゅぢゅ


やあやあ
ごめんね
泥棒かと思って…
触手屋「てんくる」
店長さん
いえ、全然
大丈夫です
でも僕って
どうなるんで
しょうか…
大丈夫よぉ
異世界へのゲートが
安定してるうちなら
案外簡単に
行き来できるから
ここが
異世界だなんて…
でもお話を聞いても
にわかに信じられません…
それだけじゃ
ないわよ
ここは
触手屋「てんくる」
搾精生物の子供たちが
人間と生活するための
練習をする場所なの
そっちの世界には
ないでしょう？


搾精生物って…
まさか…
搾精生物
男性に性的刺激を
与えて射精を促し
その精液を主食とする
生物群の総称よ
またまた…
とぼけちゃって
壁の向こう
見たんでしょ？
君の思ってる通りよ
ちょ、声
大きいですって!!
その反応…
もう精通
してるのね!!
こっちの世界じゃ
沢山射精するほど
元気な証よ
健康な男の子は
いっぱい
射精しないとね
へ…？
で、ちょっと
相談なんだけど…


これが…
搾精生物の幼体か…
ヒキシボリリクオオイカ
（幼体）
ぴぃ
なんかイカ…？
外に出てても
大丈夫なんだね
それにしても…
店長さんの
お願いが
餌やりだとは…
ぎゅっ
ってことは…
僕の精液だよね…？
エッチなことは
いけないけど…
異世界から戻して
くれたわけだし
お願いに応えるのは
仕方ないことだよね
人手が足りなくて
凄い困ってたの
1日2回の
餌やりで大丈夫
1週間したら
その子を連れて
また店に来てよ
なんて言ってたけど
僕1回でへとへとに
なっちゃうし…
一体
どうしたら…
ぎゅぽっ
じゅぷっ
ぢゅるっ
ぶぢゅう


そこからの記憶ははっきりしていない
ただ僕は搾精生物の動きを見て本能的に射精を促す動きだと理解し一切疑いもせずすぐに下着を下ろし
恥かしげもなく足を広げ『その子』にちんちんを預けていた
先っぽすごっ
ずぶっ
ぐちゅっ
むぎゅっ
ぷにっ
ぬるるっ
ぱっ
じゅぽっ
あ？


そ、咀嚼されちゃってる…!!
はーはー
触手だけで射精しそうなのに…
今…さっきみたいに…
もぎゅ
じゅぼじゅぼってされちゃったら…
もぐ
むぐ
ずぼ
ずぼ
射精ちゃっ…
じゅぼぼぼ
ぐぐぐ
がく
がく
がく


止まらない…
全部飲み干され…
どぷっ
たぷ
びゅるっ
びくっ
精液の量もすごいし…
自分の手なんか比べ物に…
はーはー
ごろごろ
にゅるるる
ぐちゅぐちゅ
わあっ!!
びくっ
ま、まって
今、射精したばっか…
どぷっ
どぷっ
どぷっ
な、中にも触手が…
やあっ!!
や…やだぁ…
もう…
じゅぷぷっ
びくっ
びゅるっ
ごろごろっ
たぷん
あ…
あぁ～…
あ～
ひゃ～
びくっ


2日後
こんにちわぁ
健介君!?
まだ2日しか経ってないけどどうしたの!?
いやその…
なんかあった!?
ちんちん怪我しちゃった!?
ちょっと見せて…
見せませんよ!!
がぉ
別になんかあったわけじゃなくて…
その…
?
この子が…
もうお腹がいっぱいだって…
ぴゅ
え!?
2日で1週間分の射精をしたってこと!?
ちょっと声が大きいですって!!
たまに搾精生物の媚薬成分に特別反応して…
射精量が増えちゃう子がいるけど…
しかもすごい懐かれてるし精液の質も良いのかも…
ねぇ!!
またお願いがあるんだけど!!


店長さん
また餌やりお願いだなんて
人使いが荒いんだから
で、次の搾精生物の
幼体がこの子か…
イソギンチャク
みたい…？
うに
うに
イワナメイソギンチャク
（幼体）
この肉厚な
触手…？
舌だか指だか
みたいな
形してるけど…
ぐに
ぐに
うわ～…
中心部すご～…
ぐじゅ
うじゅ
ぐちゅぐちゅで
ずるずるで
ぎゅうぎゅうだわ…
でも店長さん曰く
そこは『口』で
直接入れるのは
おススメしないって
言ってたな…
え～と…
この子の食事は
まずは跨って…
ぴくっ
うじゅ
ぐぢゅ
ぐぢゅ
あ…
もうわかって
るんだ…


なにこれ…
すご…
肉厚で…
指みたいで…
じゅる
じゅる
舌みたいで…
口みたいで…
ずぽっ
ぐぽっ
ぢゅるるっ
他の人に
触って
もらったり…
まるで…
口でして
もらってる
みたいで…
こんなのすぐっ…
はっ…
はっ…
はっ…
びくっ
おっっ!!
びくっ
はっ…
すごっ…
本当に
僕の精液を
食べて…
びゅっ
びゅっ
びゅるっ
どぷっ
どぷっ
ごくっ
かんっ
はんっ


ずぽり
あ…
口の中に
突っ込んじゃ…
じゅぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐ


サキスベリクラゲ
（幼体）
えー…
次の子が…
ふわ
ふわ
はぇ～
くらげ…
だよね…？
浮いてるけど…
この子は
他の子と
違って
「潮」ってのが
餌らしいけど…
一体どんな感じに
するんだろ…
すぅ～
ちんちんは
ちんちんなのね
前回の子と違って…
すごい優しい…
感じ…
はっ
はっ
この子…
つるつるで
摘まめないや
うにょ～
うにゃ
にゅく
にゅく
にゅる
不思議な感触～


３０分後ー
また射精しちゃってる…？
はぁ…
はー
はー
こんなゆったりした刺激でも…
丁寧に時間かければ射精できるんだ…
どぽっ
でも結局精液を食べてるみたいだけど
これでいいのかな
たぷ
とぽっ
たぷ
ぴっ
ちっ
へ…？
びっ
なに…!?
ちょっ!!
回転してる…!?
ぎゅるるる


じゅる
中の動きやば過ぎっ…!!
じゅるるる
つるつるして抑えられな…
止めっ…!!
な、なんか出ちゃうからっ
あっ
ぐぐ
がく
がく
がく
しめっ
びゅっ
じょぼ
かく
じょぼ
ぼろ
ぶるるっ
この子…猫被って…
ぜ、全然優しくない…
がく
腰が勝手に跳ねて…!!
これが「潮」…!?
これっておしっこじゃ…
と、止まらな…!!
がく
がく

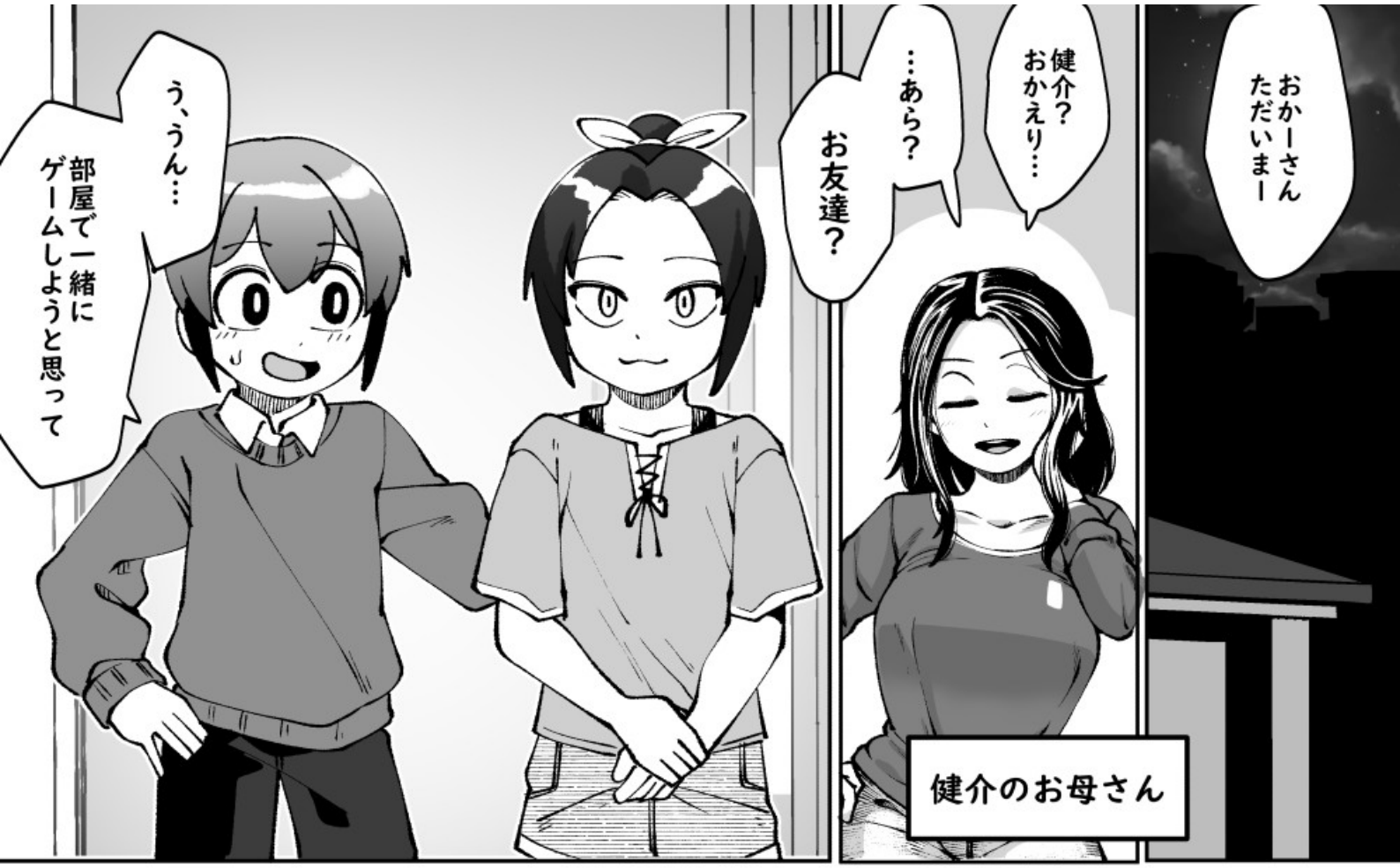

え～っと…
この子が最後の搾精生物で…
カブリツキヒトデ（幼体）
うご
うご
大きなヒトデ…
座布団みたい
ええと…
餌あげる時はひっくり返して…
直接座る…と
くるり
ひっくり返すんだ…
大丈夫？
むぎゅ
裏側に触手があるわけもなし
この子どうやって搾精してくれるのかな…
!!
ぼ
ちんっ
びっくりした～
動き早いし力も強いね…
脚閉じられないんだけど…
それになんか…
ちんちんちゅうちゅうされてる…
ぢゅるぢゅる
そこに口があったんだね


じゅる
ちんちん吸ってくれるのは気持ちいいけど…
今までの子達に比べたらそんなに強い刺激じゃ…
ぺろっ
びくっ
ひゃあっ!!
ぺちょ
ぺろ
ぺろ
何…!?
舌ベロみたいのが…
お尻の穴舐めてる…!?
ばっちいよ～
ちょっと～
ちょっ…!!
30分後
もじ
ぐちゃ
ぺろ
ぺろ
ぴっ
どんだけ舐めてるんだよ…
お尻の穴…熱くなってきた…
あっ
やんっ
はっ
もじ


いつまでお尻舐めてるん
ぎゅっ
ぐちゅっ
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ
ぐぢ


ごにゅるっ
ひぎっ!!
びくっ
な、なに…
お尻の奥
押されたら…
精液
押し出さ
れてっ…
ごりゅっ
そこ…!!
ごりごり
いやぁっ…!!
ごりゅっ
ごりゅっ
ごりゅっ


いや～
お疲れ様
健介くん
まさか3匹の
搾精生物の餌やりを…
1週間で
終えちゃうとは…
なんか
恥ずかしいです…
いっぱい射精
出来て偉い!!
健介君くらいの
男の子なら健康の
証じゃない!!
あの…
それでですね…
とりあえず…
これで…
ご恩を返せ
たんですかね…?
あー…
まさかまだ
餌やり続けたいの?
えっちなんだから
そ、そんなんじゃ…!!
なに～!!
早く言ってよ!!
こっちとしては
大助かりなんだから
お言葉に甘えちゃおうかしら!!
ばん
ばん
それじゃあ
そんな頑張り屋の
健介君にご褒美
あげちゃおうかしら
1日だけ
特別にこの子を
貸し出してあげる


おかーさん
ただいまー
健介？
おかえり…
…あら？
お友達？
健介のお母さん
う、うん…
部屋で一緒に
ゲームしようと思って


あら、ご丁寧に
どうも
ゆっくり
していってね
夕飯は？
お友達も
一緒に食べる？
ダイジョブ
ダイジョブ!!
それまでには
帰るから!!
お菓子とかも
いらないよ!!
そうなの？
ゲームやり過ぎ
ないようにね
はーい!!




て…
店長さんったら…!!
こんな子寄こされたら…!!
我慢できるわけっ…
ぴっ
皮の中っ
やばっ…!!
るるるる
んあっ
じゅぽ
ずぷっ
ぐぽ
がく
だめっ
がくっ
じゅるる
ずろっ
「射精そうだからはなそっ!!」


ぽぉ
はー
はー
あっ…
射精した
ばっかだから…
口の中…!!
やば過ぎっ…!!
また射精しちゃ…
じゅぼ
ずぽっ
がぽ
はっ
はっ
ぉっ
ぉ!!
ずるっ
びゅるるる
びゅぶるっ
ばっ
かっ


一週間ぶりだね
こんな大きくなっちゃって
人形の中窮屈だったでしょ？
ごめんねお母さんにバレちゃうから
なで
なで
ぴぃっ
でも子供の僕で君のお腹を満たせるかな…
ぴ？
ヒキシボリリクオオイカ（成体）
ぴっ
ぴっ
ぴっ


ぎゅう
ぎゅむ
ずるっ
ずるっ
はぐっ
おぐっ
じゅるるる


でも…なんか
急にちんちんを
避け始めたような…
な、なんで…
もっと
触ってほしい…
んぷっ
はぱっ
あっ
ぬるぅ
ずるるる
そんな
奥までっ!!
ああああっ
るるぅっ
ぬちっ
ぬちゅっ
ず…
なで
ーーん
が〜
ぐぇぇぢゅっ
うあーーー!!
あーーー!!


も、もう…
射精したいっ…!!
ずちっ
ぐちっ
ぐちゅっ
ぱしっ
びくっ
あっ
ぐぽっ
ぐぽぐぽ
おっ
おっおっ!!
わかってやってるんだ…!!
ずちっ
ぐちっ
ずちゅっ
ぐちゅっ
ごりっ
ごりごりっ
ぐぽっ
ぐぽぐぽ
がくがく
おっ
いぁっ!!
射精しないぎりぎりの刺激を重ねてる!!


射精したい!!
射精したい!!
ぷー
ぷー
ぷー


どぽっ
ちゅっ
あっ
おっ！
どぷっ
びくっ
ごりっ
ぶるぶる
散々焦らされた分…
射精が…長すぎる…
じゅるっ
じゅるっ
ぐちっ
ぐちっ
ぐちっ
ずぞぞっ
ずぞっ
びゅるるっ
じゅるるっ
ぴゅっ
びくっ
なで
なで
じゅるっ
びくっ
今日はとことん付き合ってあげるよ
どぷっ
どぷっ
ぐちゅっ
もう…
仕方ないな…


で、どうだった？
搾精生物の成体は…
いやあちょっと…すごすぎというか…
イカっちに意識飛ぶまで搾られちゃって
ほおずり
あだ名付けてるの？
ほおずり
すごい懐かれてる所悪いんだけど…
その子にも行く予定の家族がいるわけでね？
そ、そうですよね…
そもそも僕はよそ者ですし…
ぴぃ…
仕方ないわねぇ
世界を繋ぐゲートが安定してる間ならもう何度かイカっちを貸してあげる
でもその代わり餌やりをまた手伝ってくれる？
いいんですか!?
やったねイカっち!!
ぴぃぴぃぴぃ
わーい!!
あはは!!
あはは…
……
感動のシーンなのにちんちん触ってくる…
もみ
もみ
彼らの愛情表現ね
犬が顔舐めるみたいなもんよ



「男の娘異世界風俗」

大国はくまい


♪～
今日は面接～♪
カチッ


カチャ
カチャ


夜深く・・・
東外　異人星ビル
・・・ここだ、このビル・・・なんて読むんだろ？
緊張してきたかも・・・
面接の子よね
開いてるから入っていいわよ
ギィィィ・・
びっくりした・・・
・・・
コッコッ
あっ
合格よ
えっ
ちょっとそこでまっててすぐそっちに行くから


ギッシッ
今日から働いてもらうわ
人間はもろいからすぐ替えが必要になるのよね
ギリ
ギリ
必要最低限であれば誰でもいいのよ
んんっ!?
!?
コッコスプレかな…
ん…
バン
!!
それじゃあ早速お仕事よ
はいっ！
一階の103号室
そこでお客さんを待っておきなさい
わかりました♥
103


たのしみだなぁ～♥
どんなお客さんが来るんだろ♥
ひろ～・・・
ガチャ
こちらの部屋です
中の子をご自由にどうぞ～
はっはじめまして！
ギギギッ


あっあれ？
お風呂とか
シャワーとかは？
舌長いんですね♥
ギギッ♥
そういうのがお客さんの好みなら
私も合わせます♥
男の娘は初めてですか？
私は今日が初出勤で
少し緊張してるんです…
実はお尻でしたことすら
まだ…!?
うわぁなんですかこれ！
しかもいいにおい♥
甘じょっぱくておいしい♥
なんか一気にムラムラしてきちゃった♥


あがっ！
んんっ♥
やばっアソコが
信じられないぐらい勃起してる
ヤッヤバ♥
ドクンッ
我慢汁が♥
ドクンッ
ていうか触ってないのにイキそう！
なにこれアソコがうずいて気持ちいい♥
服がちょっとこすれるだけでもう！
んぐっ！
んぐっ！
ああああっ♥
どぴゅっ


んぐんぐ♥
おいしい~♪
なにこれ~♥
なにこの汁
ずっと飲んでられる♥
やばっ、お腹いっぱい欲しい
目からもあふれてきちゃった
さっきから勃起と興奮が収まらない
ちんちん擦る手が止められない♥
んんんっ♥
んぐっ！
なんか私のあそこ
いつもよりメッチャでかい…


ブ
ヒュ
ギィイイッ
!?
お客様が私の口を使ってイッてくれた!?嬉しい♥
ゴボ
ゴボ
ゴボ
お腹が張り裂けそうなくらい注がれてる♥
妊婦さんみたいになってるやばいっそれだけで興奮する♥
さっきとは違う美味しい体液が大量に♥


おっお客様！
ぶぴゅっ
だっ出しすっ
あああああっ♥
全身に生臭い体液が浸透してくる
気持ちいい
初出勤でこのお客様
さっさいこー
ドロッ
はぁはぁ…ちょっと待ってください
服脱ぎますから♥
なっさっきよりもっと
私のあそこ大きくなっちゃってる♪
お客様に興奮しすぎてるみたい♥
初めての経験でこんなテクニシャンと当たって幸せです
ナッ


お客様これは？
あぁっ♥
だめっ
気持ちよすぎてっ♥
ドン
ビュー
んあああっ
ああんっ♥そんなに先っぽ吸って♥
私の精子そんなに
美味しいですか？
嬉しい♪
チュー
チュー
くわえられた瞬間出しちゃってごめんなさい・・・
でもなんでか今日はずっと勃起しっぱなし♥
だからお時間いっぱい何度でも行けそうです♥
今でも少し触ったらイっちゃいそう♥

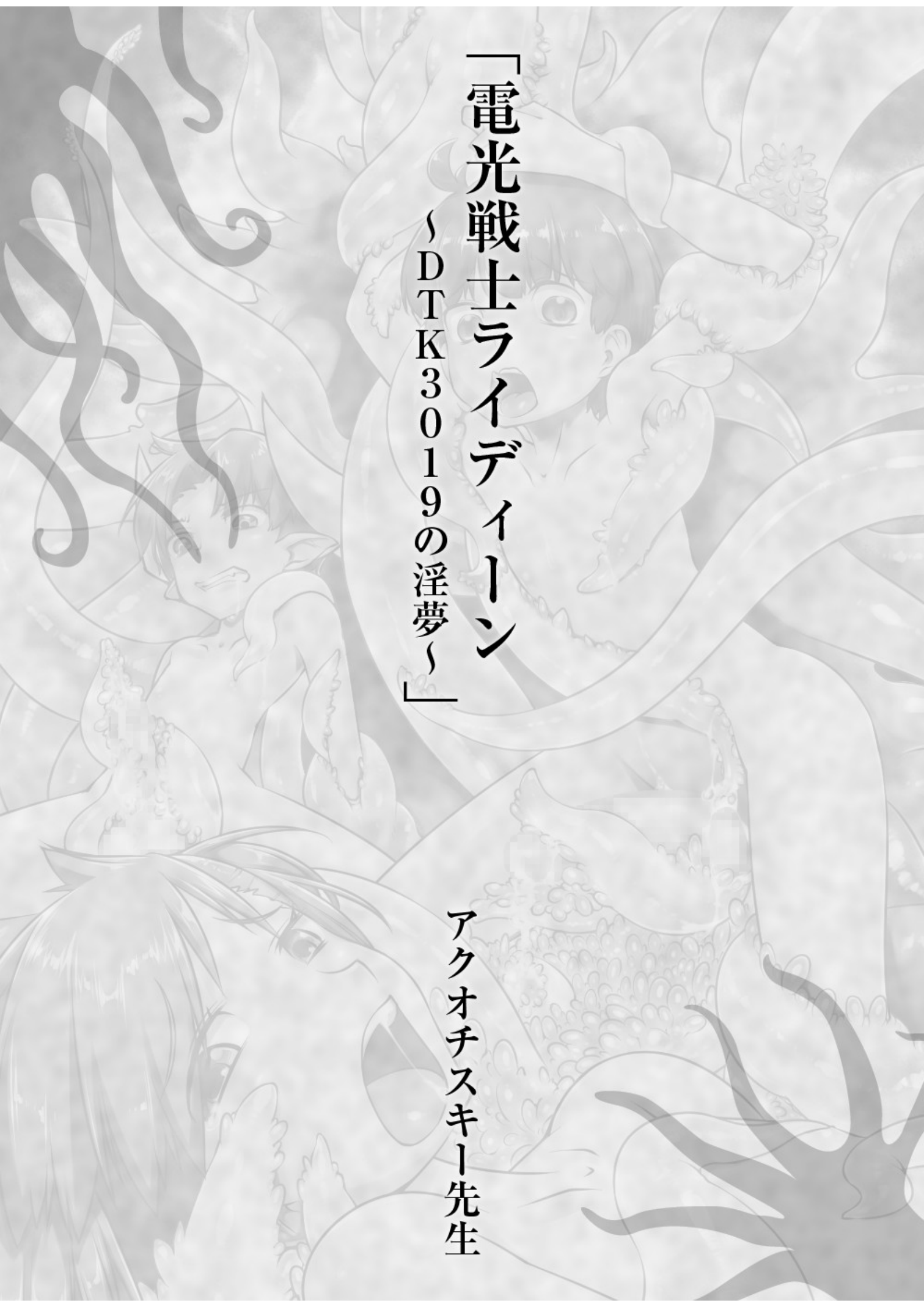

もしかして私のお尻の穴使うんですか♪
さっきからずっとうずいていて♥
何もしてないのに熱くて気持ちいいの♥
処女の私のお尻にその触手入れてほしい！
メス扱いされるの夢見てこのお仕事始めたんです♥
夢が叶っ
メリ
メリ
メリ
ああっ♥
ズ
ブ
ブ
ブ


パンパンパンパン
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あああっ♥


ビュル
ゴリ
あううっ♥


お尻でイっちゃった♥
でもまだまだアソコが元気なの初めて♥
お客様のおかげです♥
あれ引っ込んじゃうんですか？
まだまだ突いて欲しかったのに・・・
次は私がそこにいれるんですね♥
すごっ♥
私も突いて良いんですか？♥
気持ちよさそう♥
ああああっ♥
アソコにまとわりついて
さっさいこーです♥
やばっ♥
中気持ち良すぎ♥
ギィィィィ


あっ・・・
ビュ
ああああ・・・
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ごめんなさい
気持ち良すぎて・・・はぁ♥
いれた瞬間だしちゃった♥
すごい量が出てる♥
止まらないです♥あっ♥
ギギィ
んんっ♥はぁはぁ♥
今日が初出勤だからすぐにイっちゃってばかりで♥
はぁ♥
んはぁ♥
なんか私ばっかりが気持ちよくなってるみたいで♥
まだお時間あるからもっともっと頑張りますね♥
はぁ♥
今日はなんかアソコの勃起も収まらないし♥
はぁあ♥
時間いっぱい私を使って好きにプレイしてくださいね♥



「電光戦士ライディーン ～ＤＴＫ３０１９の淫夢～」

アクオチスキー先生


電光戦士
ライディーン
～DTK3019の淫夢～
怪人め！そこまでだ！
電光戦士ライディーン参上！
電光戦士ライディーン！
電撃を操る
正義の少年ヒーロー！
彼は地方都市緑山市に
現れる怪人を
その電撃で懲らしめる！
そんな彼に
邪な熱視線を
送る者たち！
ありがとー
ライディーン！

秘密結社
『イターナル・リーフ』！

緑山市に
古くから存在する
謎の科学者集団…！

彼らに研究対象として
目をつけられた
ライディーンは罠にかかり
捕獲されてしまう！



くっ…
なんだコイツ

おれの電撃が
通用しない…

ライディーンの捕獲
拘束に使われた
人口生命体
DTK3019は

電撃耐性を持つ
性質上
ライディーンの
天敵である、

ヌレッ…


やめろっ！
くそぉ…
くっ…
さながら
ライディーン専用の
肉の牢獄……！
ニュイイイ
更にそのゴムのような
身体の中には
実験器具も収納されており
適宜使用可能
オペレーション室の
科学者の手のような存在
この生物によって
これからライディーンは
身も心も丸裸にされるのだ
うっ…耳の中に
入って来る⁉
やめろ…
何をする気だ⁉
ニュル…


うっ…！
破壊された装甲から侵入した
触手の先端の装置は
外耳道へすっぽりとはまり
電光戦士の
脳内をスキャン
脳の断面のみならず
思考や記憶も読み取る
よ、よせぇぇぇ！
ぎっ!?
頭の中が…
世間に出ている
科学からすれば
超科学という代物である
!?
また同装置は
電光戦士のアナルにも
挿入され
体内のデーターも
収集される
うあああ！


調査過程ではヒーローザーメンも収集される
未精通のライディーンでさえイターナルリーフ特製の陰嚢刺激薬によりライディーンのペニスは性器として強制覚醒！
ううう…おれのちんちんが…
うあああ…何か…くるっ…何か出るっ…
ひぅぅぅぅ♥
射精を確認したあとは


ぷっ
ひっ…
DTK3019による
無限搾精の工程に移行
ほおおおおおおおおおおおおおお♥
う…
おれのちんちん
丸呑みされちゃった…
このヌルヌルっ…
き、気持ちイイっ…
うあああああああ♥
搾り取られるっ♥
また出ちゃうっ♥
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
おっ
おっ
おっ
おれまだ
精液出ない
年齢なのにっ♥
ガクッ
ガクッ
ガクッ
おとなちんちんに
されちゃったっ♥


気持ちイイ…
でも…
ぷるっ♥
ぐっ
悪い奴らの
好きなように
させてたまるか…
ぷるっ♥
うう…
ギュポッ♥
ギュポッ♥
おれは…
正義の…
ぷー
ぷー
ぷー
ま、負けにゃ
いイイ…
ンうっ…
ぎっ…
ギュポーッ♥
だ、ダメが
ヌルヌルが気持ちよすぎて
出ちゃうっ♥
ほぉぉぉ♥
うおおおっ♥
気持ち悪い触手に
射精しちゃうっ♥
ガッ
ガッ
おほっ♥
グッ
グッ
グッ
負けたくないのに
またイぐぅぅぅぅぅ♥
おほっ♥おおおっ♥


くそっ…
こんな触手なんかに…
は、離せぇ…
くそぉ…
おれは…
おれが…こういうのを
したいのは…
こんな気持ち悪い
触手相手
なんかじゃない…
恋心を抱く級友への
思いを拠り所に
抵抗を試みる
―ライディーンだったが…
うあ…？
な、なん…だ？
その恋心さえ
利用されてしまう
頭の中が…


あれ？
佐山？
なんで…
ここに…
何言ってるの
タケルくん…
夢でも見てたの？
恋人の前で
ボーッと
するなんて…
瞬く間に
ライディーンは
幻惑の世界に
引き込まれる
そうだった
おれたち
今から…
たった今まで
起こっていた事実も
ライディーンには
まったく認識できない！
そう脳内から読み込んだデーターを
編集し再投影されてしまったのだ…！
ゴクッ
ゴクッ
だらん
うあ…♥
佐山…
佐山…♥
ぶつ…
ぶつ…
ボリ
おれの
ちんちん
しゃぶってる…
気持ちイイ…
ごめんもう
出しちゃう…
はぁ～
はぁ～
佐山…
うあっ♥
あああっ♥


永遠に終わらない
淫惑の世界に堕ちた
正義の電光戦士…！
抗っていた
醜悪な搾精器官へ
自らの意志で腰を振り
精を放つ…
あっ♥ああっ♥
これが佐山の…
すげぇ…♥
はっ！
はっ！
はっ！
あーっ♥
あーっ♥
すげぇ♥
すげぇ
可愛いよ
佐山…♥
中出ししちゃうっ♥
子どもできちゃうっ♥
佐山とおれの子どもっ♥
うっ♥うおおっ♥
おれも好き…
佐山ぁ♥
可愛いよ
佐山ぁ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
肉の檻に囚われてしまった
正義の戦士の夢は醒めるのか？
END



「ぬちゃねちょエージェント2」

アトリエゆっくり


～前回までのあらすじ～
巨大ナメクジに
もみくちゃにされた。
体の火照りが
治まらない…っっ
乳首も
歩いてるだけで…
スーツと擦れると…っ！
おち…ペニスも
あの時からずっと
勃起したまま…。
歩き
にくい…
エージェント
翠（スイ）


女性と間違えられるのは好都合ですが…
この体の状態だと任務に支障が出てしまうような気がします…
ビクッ
にちゃ…
スルル…
はぁ——
はぁ——
あ
ん
ブルッ
ピク
!?
にちゅ…
しちゅ…
ねち…
ニュルルル…


か、壁にっ!?コイツっ!!
全然見えなかっ――
あっ!!!
キュ
ウニ…
シュルルル…


て、手足がっ…!!
ッ!!
ギチ
今、ペニスに刺激されたら…っっ
ピク
ピク
あ
ん
ヌチャ…
ビク
クソッ…コイツら、離…
ぐちゃ
ぎち
アッ♥!
ビク
ぐちゅ
ジュ
プ
ごぽ


閉じ込められる…っ！
ぐちゅ…
スウッ…
はやく…
ぬ、抜け出さないと…っ!!
あっ!?
ヒク
ヒクッ
ちょっ…
そこはっ…！


ちょ…っっ
そんなところ一体…
ぱぁ…
ゴプ…
ゴプッ
グプ…
んっっ
おっ!!
っっ……!
ビクッ
ガク…
ガク
っあ!
やぁ…っっ!
ビク
ビクン…
ズポポポポーン!!


ビク
ア♥
んあっ♥
イッ…イクゥ!!♥
イクゥゥ〜〜♥
ビク
ブルル
ビュクッ
ビュルルルッ
ブ
ポッ


はぁー
はぁー
ピク
ピクン
ぴゅるるるるる…
!?
なん…っ
来ないでくださいっ
イヤァっっ
来るなぁ!!


身動き取れないまま
なぶられ続けたが
気が付くと解放されてました
それから
どれくらい時間がたったのか
――――っっ!!
ズ
はぁー
はぁー
あ
ん
チュル…
「こんな奴らに負けないっ」
と、自らを奮い立たせるものの
確実に自分の身体が変わっていくの
を感じていました…



「任務失敗の先に」

sakusaku


西暦２１２３年。バイオテクノロジーの進歩により人類は新たな生物を創造するまでになっていた。
しかし、それは危険な生物兵器が溢れる事態となっていた。
オウゥゥン…
エージェント・カオル目標施設に潜入したか？
ピッ!!
はい。潜入しました・・。
ゴボ・・
ゴボ・・
この施設に潜入したエージェントが何人も行方不明になっている・・。
彼らの創作・施設の破壊が今回の目標だ。
そんな違法な生物を駆逐するため世界政府は対バイオエージェントを各地に派遣していた・・。
ピッ
お前程のエージェントならきっと任務を成功するだろう。期待しているぞ！
了解・・。


ヌヴヴ
ズズ・・・
さて・・調査をさっそく始めるか。
ズズズ・・・・
ハワッ
？なんだ・・妙な気配が・・・。
ア!!
ボボボ


うぐおぉ!!
くッ離せぇ このおぉぉ!!
ジタッ
バタッ
ズルルルル……
……!!
ズ……
こっ ここは‥。


うわぁ!?
なっ何だこれは!!
ぎゅッ
ヌル…
ぎゅッ
ぎゅッ
くそぉ、離せ
離せよぉ!!
ってか、なんで
アソコガ丸出しなんだ…!!
ヌル…
ヌル…
プルン♡


とっとにかく、なんとかしないと・・。
ん？何だ・・奥の方から声が・・・。
ん・・・
ぐちゅ
あぁ・・
おほ・・
ぐちゅ
びくッ
!? これは、行方不明になったエージェント達!? そんな・・皆捕まってしまっていたのか・・・。
ぐちッ
ぐぎぃ
ひぃ
おごお
びくッ
ヌチュ・・
ヌチュ・・
あ・・
ズリュ
ん・・
皆、待っていてくれ!! 僕がすぐに助けるから!!
こんな触手なんて、引き千切って・・!?


ビクッ
ビクッ
シュルッ
シュルルッ
なっ・何だこの触手!!
僕のモノに絡みついて・・
やっ　やめろぉ!!
ニュル。
ニュル。
ニュル。
ニュル。
くっ来るな、
来るなあぁぁ!!
ギュウ!!
ビクッ
ビクッ
くぅ!!


あぁ、ダメぇ♥
シコシコしないでぇ♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ
シコッ♥
シコッ♥
シコッ♥
シコッ♥
イギィ♥
モラレイクゥ♥
イグゥゥ♥
ビクッ
ビクッ♥


うぅ・・こんな奴ら相手に、感じて、射精するなんて・・情けなさすぎるうぅ・・・
ピチャ・・
!?こいつ・僕の出した精液を食べてるのか!?
いっ嫌だ!! こんな奴らの食料になんてなってたまるかぁ!!
ズリュ
ポタッ
ポタッ
ポタッ
ズリュ
そんな。ま、待って!! 今射精したばかりなんだぞ!! や、やめろ・・ お願いだぁぁ!! あぁ・・・・
ヤメテェ!!


ギィッ!!
ホオオ!!
ダメェ!!
今出したばかりなのにィ!!
ジュルル♥
皮がぁ
ジュルル♥
あひぃ
おおぉ
おぐおお
おッぉぉ
ジュボッ
ジュボ
ビクッ
もぅ、ダメェ
またぁ出るぅ
ジュボボボッ

ヒュルルルルウッ♡

ビクッ

ぱくぅッ

ちゅ～

ビクッ

ビクッ

イグウウウウ!!

ビクッ

止まらないイクの止まらないよぉ♡

ヒュルルルッ

僕の精液、また食べられちゃった…。

ビリッ

ビリッ

!?


まっ待って！
そこはお尻・・・
ズ・・・
グニィィィ!!
ビクッ
ちゅ
ビクッ
オオオオッ!!
キレイレイレイ


すっ凄いぃ！　チ○ポとお尻同時に責められるの、気持ち良すぎるぅぅ♥♥
もう任務の事とか何も考えられない♥
あぁ次に射精したら、もう本当に堕ちてしまう♥触手専用精液タンクになってしまうぅ♥♥


イヤウウウ〜ン
イヤウウウ〜ン
ビクッ
ビクッ
あぁ、もうなにもかもどうでもいい・・。
ズ・・・
ズ・・・
このまま・・・ずっと触手のなかで・・気持ち良くなりたい♥
あ♥
あぁん♥

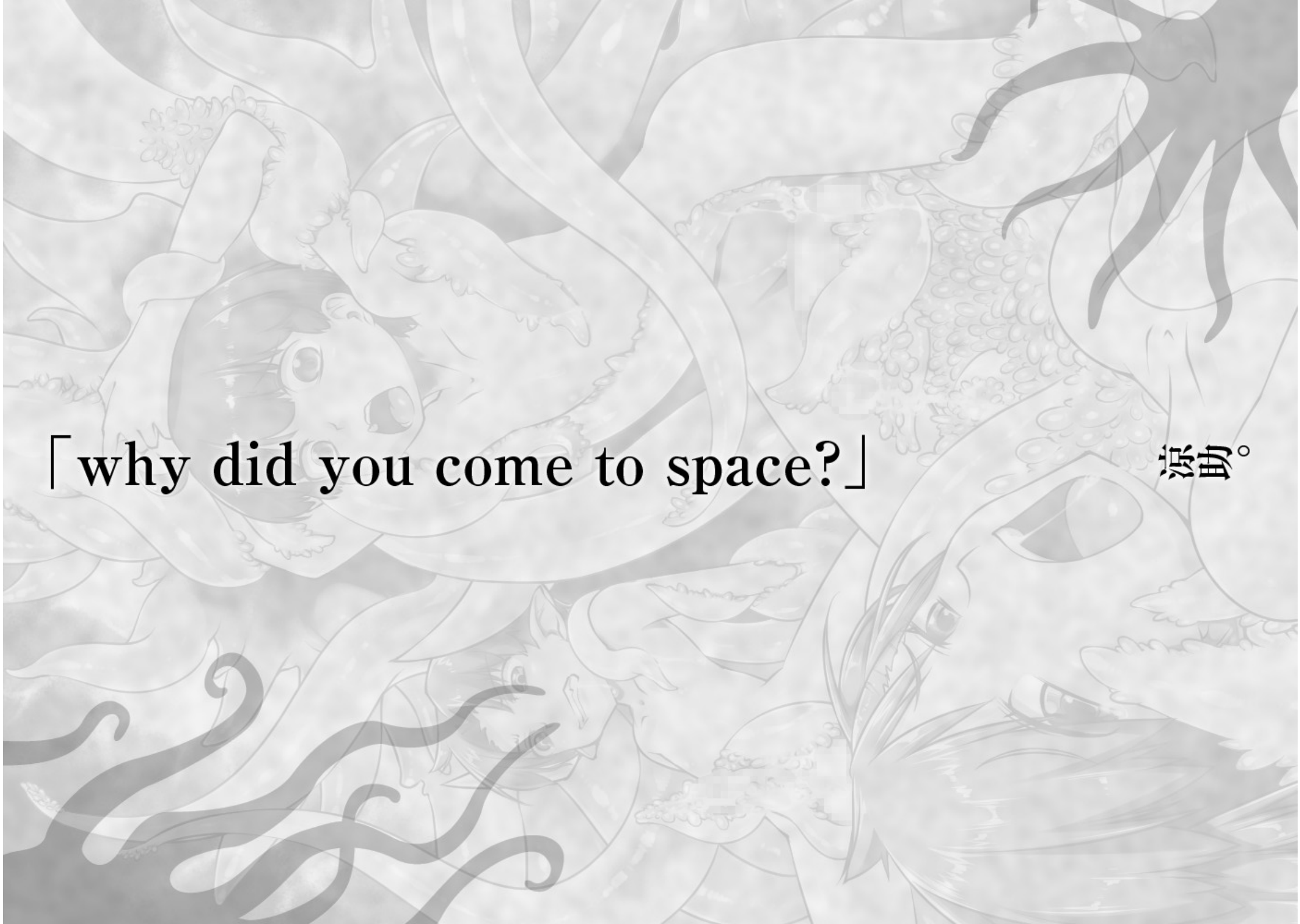

ドク…
ドク…
あれから数か月。
今では他のエージェントと同じように
僕も立派な精液タンクになりました♥♥
ドクン♡
ドクン♡
ぐぽ♡
ぐぽ♡


異種格闘技!!
巨大タコVSレスラー
うぅ・異種格闘技戦って聞いたけど、まさか相手が・・
ワ
ー
VS
ズゥ〜ン
巨大タコだったなんて・・。
ぐにゅ
ばたん
シュルッ
うわぁ！しまった捕まった！
くそぉ全然引きはがせない、
なんて力だ・・。
たかがタコぐらい
レスリングの技で簡単に・・！
シュルッ
シュルッ


10分後
おほ♥すごいぃ♥♥
タコのヌルヌル触手♥
いっぱい絡まって気持ち良いぃ♥♥
ウネッ
ひぐぅ♥おちんちんもお尻も
めちゃくちゃに弄られてる♥♥
もっと♥もっとしてぇ♥♥
シコッ♥
シコッ♥
シコッ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐぼぉ
あひぃ♥おちんちん全部
丸呑みにされたぁ♥♥
ダメぇ♥我慢できないぃ
イクぅうううぅ♥♥♥


あひぃぃん♥♥精液出るぅ♥
一滴残らず吸いだされるぅ♥♥
びゅるるる♥
触手で羽交い絞めにされて
射精するの気持ち良すぎるぅ♥♥
癖になるぅ♥♥♥
おっ♥おほ♥タコに負けて
無様に搾精されるの
しゅごしゅぎるぅぅぅ♥♥
もっと精液
びゅーびゅーさせてぇ♥♥♥
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ
END


搾精係
もう♥皆がっつかないの♥
ちゃんと皆に僕の精液食べさせて
あげるかれね♥♥
わぁ♥おっぱいもおちんちんも
必死に吸って、
本当にかわいいねぇ♥♥
ビクッ
ビクッ
ちゅう
ちゅう
ズズ…
ズズ…
あぁ♥♥出るぅ♥
精液出るよぉお♥♥
食べて♥いっぱい食べてぇ♥♥
びゅるぅ



「why did you come to space?」

涼助。

- why did you come to space? -

ここは宇宙…
私たちは調査を終え
地球に帰還しようと
していた時

グネロ
グネロ



シュゴゴゴ…

宇宙生物に
船を侵食されていた
ことに気付いた。
幸い前例があったので
対処はできそうだ。

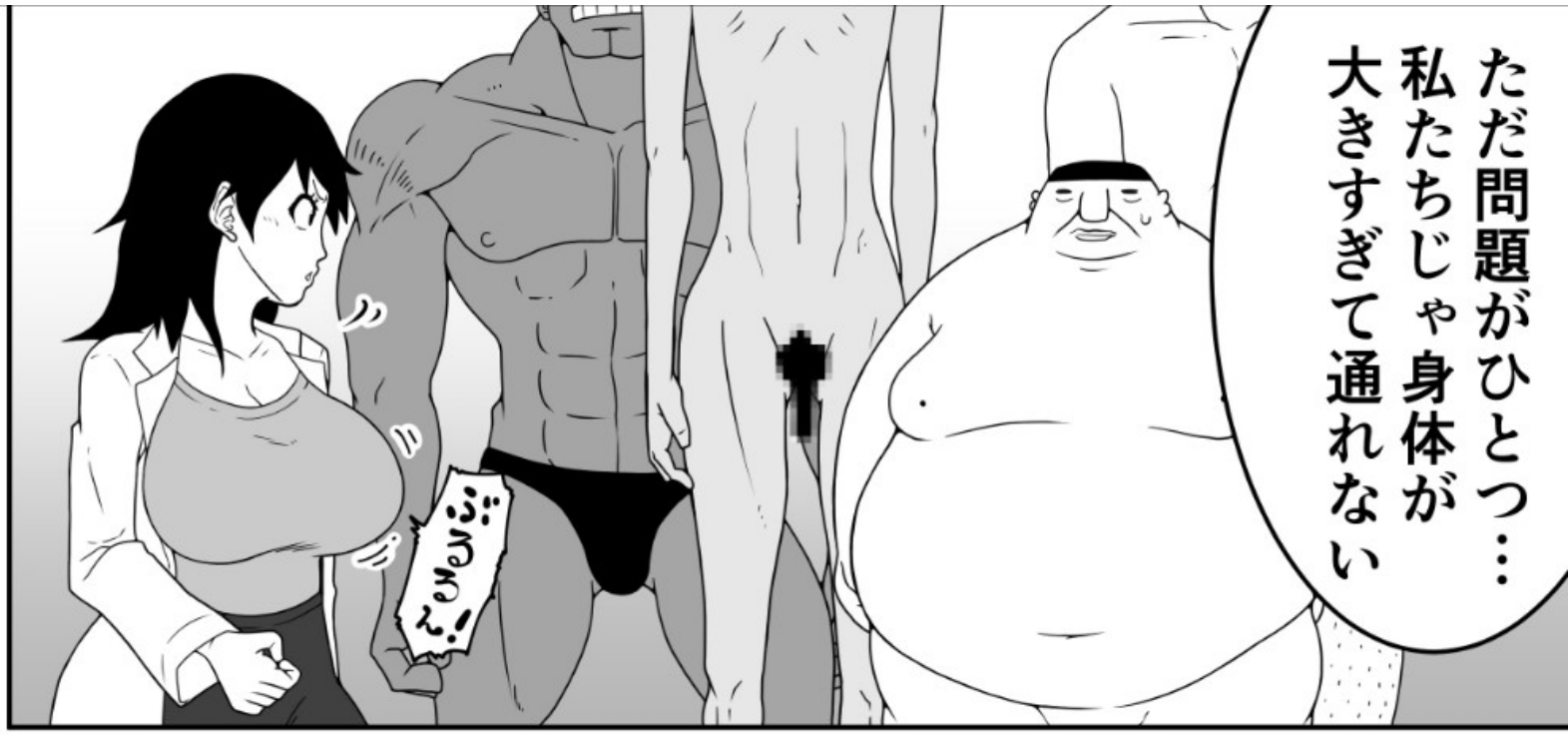
よく聞いて
この細いダクトを
通っていくと

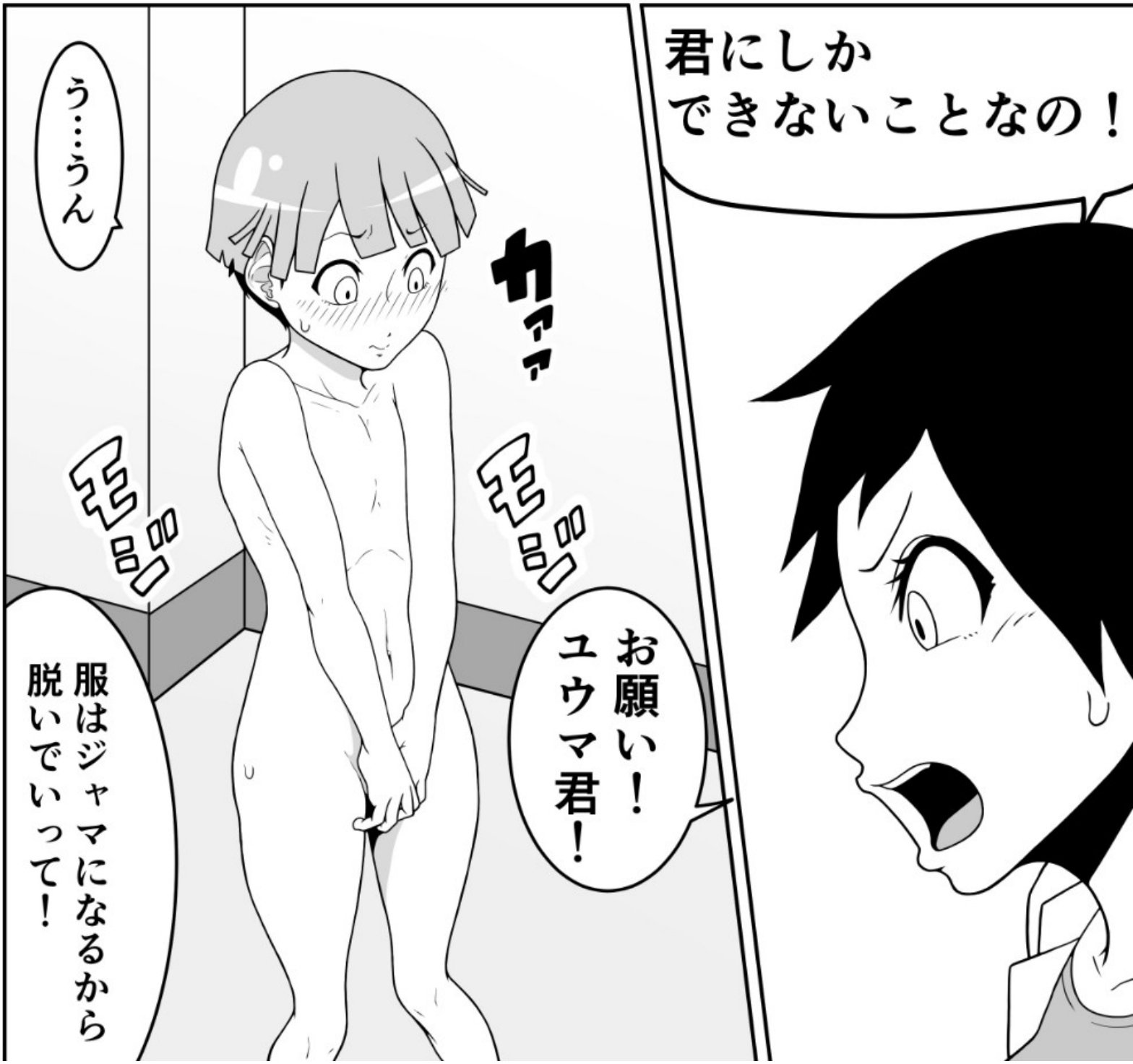
奥に生物の
弱点があるの

それを手で潰すか
引き抜けば
生物は消滅するわ

ドクン
ドクン

GO!!


ただ問題がひとつ…
私たちじゃ身体が
大きすぎて通れない
ぶるるん！


君にしか
できないことなの！
お願い！
ユウマ君！
カァァ
う…うん
服はジャマになるから
脱いでいって！

ありがとう！
でも絶対
イッちゃダメよ

うん

え!?!

この生物は
攻撃性がないかわりに
人間(アナタ)の弱点
つまり生殖器を
狙ってくるわ

にゅるるるぅ

精子は宇宙生物に
エネルギーを
与えてしまう
だから、何されても
ガマンして！

いってらっしゃい
健闘を祈るわ

うわーーー…

ゲニュ


ヌルヌル
ブヨブヨするなぁ
大丈夫かなぁ…
ピク
ヒッ
ピト
ピト
チュパ
ひッ
身体に
ひ～
ゾクゾク～
くっついてくるよぉ～…
で、でも攻撃は
してこないって
言ってたし…
ドドド


ヌロヌロ
プルプル
ぐぅぅ…
何かいっぱい触ってくるー！


あッん　そこ…ダメッ
おチンチン…こすっちゃ…
あああ…はぁはぁ
ヌリュリュ
ん！♥
ヌリュリュ！
そんなコトしたって…
気持ちよくなんかっ
ないって…あぁん！


ヌロロロロ
んあ♥
おしりの…
ちょっ…そこは
ピクッ！
んっ…くっ……ッッ
イ…イカないもん！
ぜったい…！
ハァ
ハァ


大丈夫!?
ユウマくん!
しっかりして!
ちょっ…見ないで下さい!
カァァ
ムキ
え
おちんちん…
何か…
ムケ…た?
なに?
ここか?
トロォ〜
ニュニュ
ニュニュ
ヒク
ヒク


あぁあああぁだめぇ！！！
そこ…いじっちゃ…ッ
こんなの…ガマン！
ったって…ム、ムリィィィ！
あーーッ
くぁあッダメェッ
でちゃう！
あーーー！
で…でちゃった…
早く…
奥…行かなきゃ…
なんか…
通路がせまく
なってる？
ボクのせーしで
コイツが進化したのか？

うあぁ…下が全部触手だらけになってるぅ…

キモちわるー…

くあ♡

前に進むとオチンチンにこすれちゃう！

ニュラララッ

上からは触手が身体なぞってくるし…

ズリ

ズリ

ピクッ！

ビクッ

あ♡

ヌルヌル…

下はヌルヌル突起だらけで全身…なんか…舐められてるみたい…ッ

ハァ

ハァ

んッ

あッ

オチンチンひっかかって…ん進めない…！

ズニュニュ…

ビクン！

あああ！

レロレロレロレロレロ

うあ！

また…ッ触手!!!ヌルヌル動いて…ッッとらなきゃっ…！

ダメッ


ふぁッ！後ろさがっても
…動くと、やばい…ッ
ハァ
ハァ
あ…
あ… 吸い付いてくるぅ
ハァ
ズリリ…
イクッ！
ダメッ…
イッちゃう!!!


イクッ！
ガク
ガク
ドク
ドク
ドク
ドク
あぁあぁあぁあぁ


これ以上
イっちゃうと…
ハァ
ポー…
身動き
とれなくなっちゃ…ぅ
ハァ
ハァ
ハァ
あ…あった!!
あれだ！
ドクン
ドクン
あれさえ
つぶせば…！

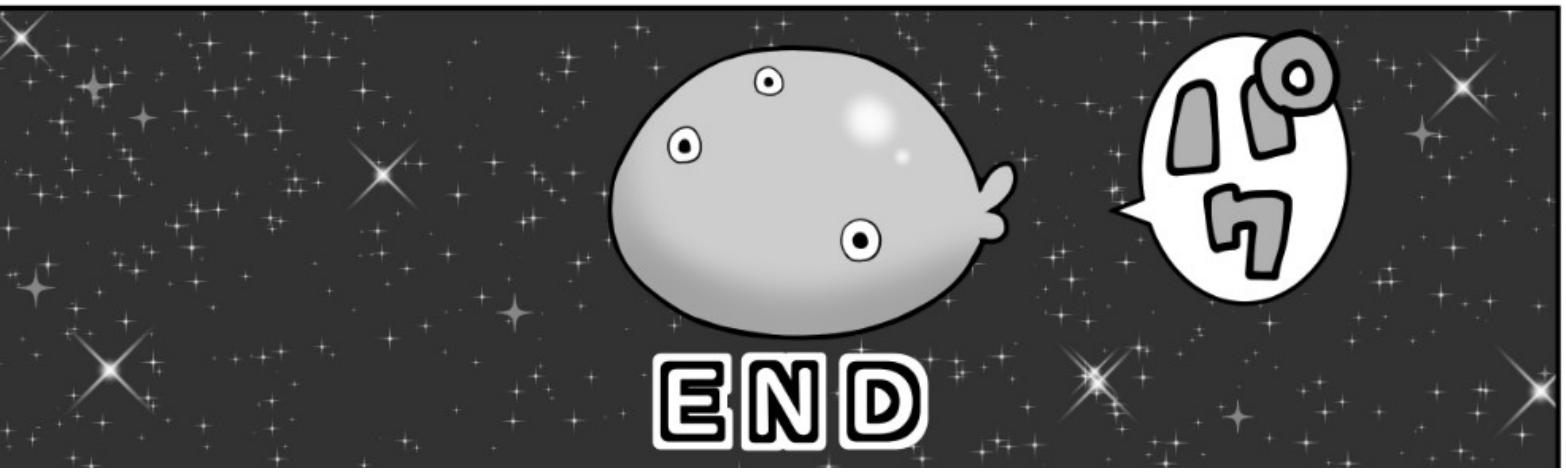

皆を助けなきゃ…！
ボクは…こんな快楽になんか
負け……な…いぃ…
もう絶対…イかないからな！
ハァ
ハァ
グッ
グッ
グッ
!!?
うあぁッ!?!?
おしりに入ってきたあ！
ひぃ
ぬぽ
ぬぽ
ぬぽ
んッ
ぬぽ
あ
ちょっ…
んっ…はぁ…
出し入れされると
なんか…変な気分…
ピク
ピク
プル
プル
あっあっはぁ…
ちからぬけるぅ…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ポタ
ポタ

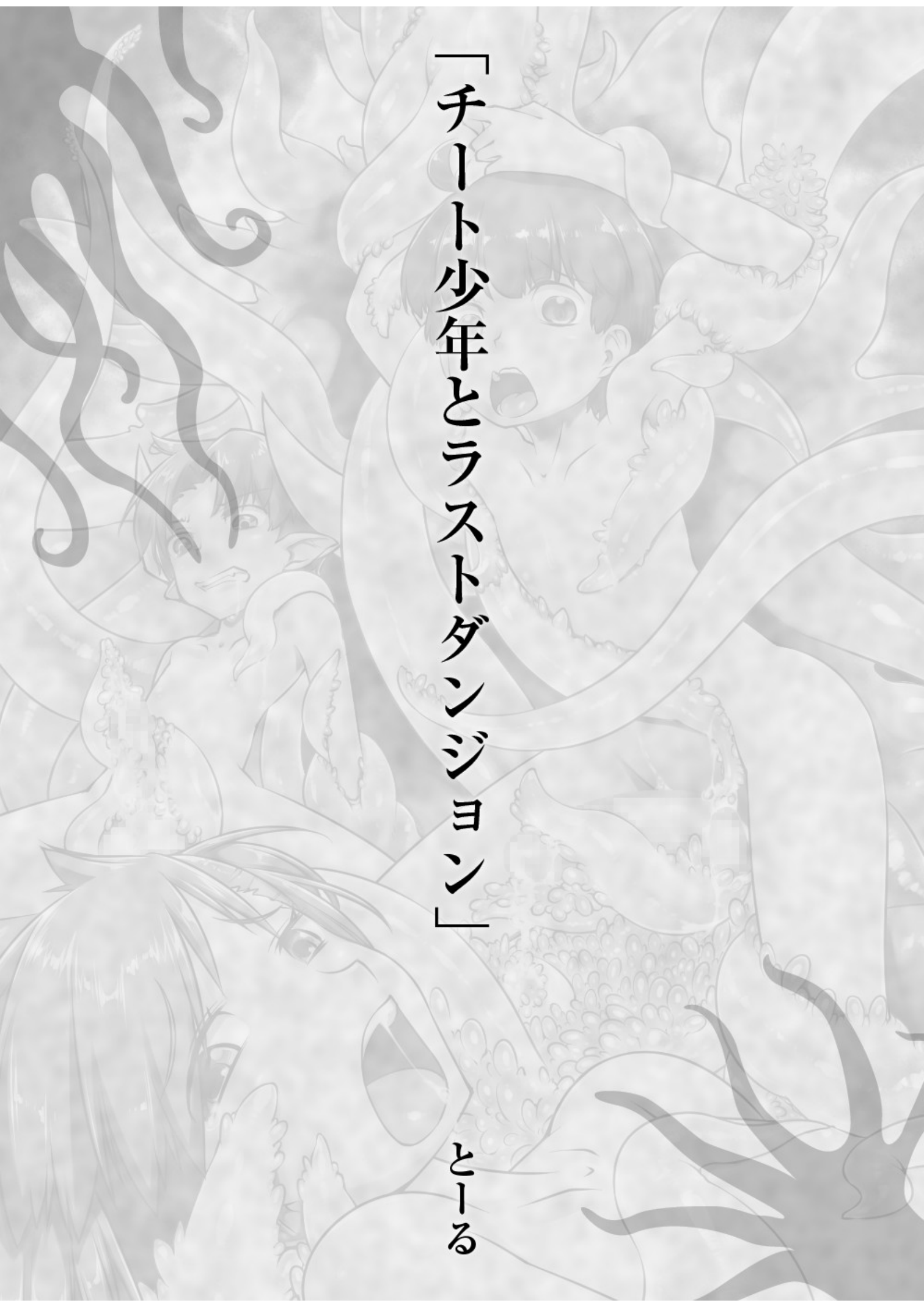

もう…ちょっと…
もう……ちょっとで…
チョイ
チョイ
あ…まって！
ユラ～…
クチュクチュ
回転…!?
クルクル…
クロロ…
だめ！
ええ
ニュロロロ…


はあ…また…
イッちゃった…
ヌロロロ…!
ニュルルル…!
らめぇぇでるうぅぅ~!
ビュッ
ビュビュッ
ニュチュルルル
ひっ
あっ
止まらない!!


ニチャ
あ
下半身が…
……動かない！


くっ…あッ…！
何かでちゃう…ッ！
りゃめッ止まってぇ…
もう…だめぇ！
ごめんなさい!!!


パク
END



「チート少年とラストダンジョン」

とーる

ダンジョン！

それは世界に点在する
エンターテイメント!!

人々はダンジョン内では
己の強さに応じて
パラメータが付与され

HP：100
MP：23
STR：15
DEF：33

付与されたHPが
ゼロになると
退場となる

命の危険なく
冒険を満喫できる
天然迷宮、

それがダンジョンだ！

そしてその
最高難易度
「ラストダンジョン」
と呼ばれるここに
挑む少年が一人

彼、メルローである

チート少年とラストダンジョン

CHEATER ON LASTDUNGEON


最終踏破者ゼロ、
最高到達深度25階―
ダンジョンルールにより
中での情報は
他人に伝えられず
挑戦のためには
六大ダンジョン踏破の証が
必要な超高難易度ダンジョン
通称
「ラストダンジョン」か
ギィィィ…
今のところ
大した事ねえわ
現在、ダンジョン19階


まあ、俺の場合
ズルみたいなもの
なんだけどなー
俺の『ステータスを
自由に設定できる能力』
ダンジョン内では
神の如き力を持てる！
メルロー
HP ：150,000
MP ： 20,000
STR ： 5,000
DEF ： 5,000
※このダンジョンは999がカンスト値


ラストダンジョンだって
俺の伝記の1ページに
してやるぜ――
なんだこれ～!?
海!?
ようこそー!!
ここからが本番!
夏本番!
ダンジョン本番!
海ステージ!!
実況解説はわたくし
ラストの妖精が
元気にお届けいたします!
そう!
ここは生息する全ての
魔物がスライムという
『海☆スライム☆天国ステージ』
なのです!! ドヤァ


おーっと
早速スライムさんから
先制攻撃だー！
メルロー選手
よけきれず！
ちょ
ぺ
ちょ!?
なんっ、これ！
もみ
もみ
ぴくっ
ふああ?!
これはいきなり
海☆スライム天国名物
勃起スライムの洗礼だ～！
メルロー選手の
股間がぐにぐにと
されている様子が
よく見えますねえ！
股間がべっとり
おおわれてしまったー!!
とりついた相手が
ギンギンに勃起するまで
絶対に放さない
魅惑のスライム！
モニ
モニ
モニ


メルロー選手
たまらず勃起スライムを
引きはがそうとするがーー
な、なんだこいっ
離れない…ッ
俺の攻撃力…
５０００だぞ⁉
外せない！
まあ勃起するまで
絶対に外せないん
ですがね～ｗ
もっみもみ！
あ、そーれ
もっみもみ！
もみ
ビクッ♥
そしてフル勃起だー!!
息も絶え絶え
股間はギンギンで
いやあ見ごたえが
ありますねえ！
な、なんだよ
このスライム……
はぁ
はぁ
こんな攻撃…
アリかよ…
なんの意味があんだよ…
いやがらせ
すぎるだろ
このダンジョン…
役目を終えた
勃起スライムが
メルロー選手を
解放する！


くっそ…こんなんじゃ先に進めないじゃないか……
おさまるまで休憩して…
おーっと！勃起がおさまりようやく歩き出したメルロー選手だが～
勃起してない男子はゆるさんとばかりに再び勃起スライムが襲い掛かる!!
Xのセナ
はうあッ!?
な、なんでっ!?
あっ、
ぐにぐにぐに


またたっちまった…スライムなんかに…
くそ……っこ、こんな…
やはり抗えない！絶対勃起の名前は伊達じゃない！
職人技でギンギンに勃起させたスライムは満足気にメルロー選手を解放しましたねえ
勃起がおさまれば即座に捕まり股間揉み！
うぉっ
やっ直接!?
メルロー選手股間が休まるところを知らない!!
ギンッギンにされるまで揉まれるのに
HIT & AWAY!
勃起したら離れていくんですよねこのスライム
はあ
メルロー選手だんだんと物欲しそうな顔になってきたぞ～！
うずっ
うず
まだまだ序盤だがこんな調子で大丈夫か？


勃起してても
進むしか…ッ
よろ…
さあー
覚悟を決めた
メルロー選手だがー…？
忍び寄る
魔の手に気付かない！
スラギンチャクが
メルロー選手を
捕らえてしまったー!!
わっ!?
うねうね
触手で身動きを
封じつつ
股間だけは
触らずに
ひたすら愛撫する
モンスター！
ぬるっ
ニュ
ニチュ
ヌチュ
ヌチュ
ニチュ
しゅる
今のメルロー選手には
大変つらい相手では
ないでしょうかーッ！


流石の職人技第二弾！
獲物の性感帯を的確に把握・開発して萎えさせてくれないテクニック!!
おッ♥
ぐぢゅ
ぐぢゅ
ぐぢゅ
ヤッ♥
ぬる
イッ♥
しかしメルロー選手はここからどうやって脱出すればいいんでしょうねえ？
まあ射精するとダンジョンルールでHPが一気に減ってゲームオーバーなんですけどね！


スラギンチャクと
共生している
クマノミスライムが
お出ましだー!!
クマノミスライムは
服に潜ったりして
突起に吸いつく
習性がありますからね
服の下の乳首に
気を付けた方が…
ちゅうう
ちゅうう
ちゅうう


おっと
メルロー選手がまた一段と体をよじって…？
ああああー!!
乳首責めのスキをついてクマノミスライムが下半身にも！
睾丸に吸いついて！これは!!メルロー選手クリティカル!!
だが出せない！こんなに気持ちよくても射精に届かない!!


そして満を持して現れる――
タコスライムだ!!
待ちわびたペニスに触手がまとわりつくーッ
そして～
吸い付いたーーー!!
一瞬!!
メルロー選手もはや暴発です!


射精したメルロー選手にはHPに９９９のカンストダメージ！
きもちよーく射精してしまったのでここでダンジョンご退場で～～……
って、あれ？
メルロー選手消えませんね
HP：14001
MP：20000
STR：5000
残りHP…1万４００１!?
ダンジョン内の最大値は９９９に設定されてるんですが!?
これはつまり…まだまだ射精できるってことですねー!!


射精1回がカンスト分の
ダメージになる仕様だから
出来る限り気持ちよく
イかせてあげるのが
ここのモンスターの仕事
冒険者に
強烈な快楽を焼き付け
またここに戻るように
「餌付け」をします
冒険者のみなさんは
躍起になって
この先の快楽を求め
何度も訪れては
鍛え上げた上質な精を
提供する
そういうシステム
なんですが
オッ
キュン
キュン
キュン
ヤッ
ヤッ
ヤッ


たまーにダンジョンのシステム設定以上の力を持ってくる冒険者さんがいるんですよね
なんぞ
やだあ…
ずぼぼぼぼ
きもちいいのあたまおかしくなるぅ
そういう方は回復させれば何度でもいただける大変よい「餌」というわけですー
こにっ
もまれて
しっかりしろ
こんなはずじゃ
適度にダンジョンのみなさんで搾りつくしてから地上に返して差し上げますよ


まあ、
一度この快楽を
知ってしまえば
このダンジョン以外では
満足できなくなりますねー
だから必ず
快楽を求めて
ここに来る
欲望を満たすために
奥へ奥へと潜っていく…
この「ラスト（欲望の）ダンジョン」を